

令和4年度第1回嘉麻市地域包括ケアシステム推進会議

日時 令和5年2月13日(月) 14:00～

場所 委員会室2

出席者

委員

副市長(○) 福祉事務所長兼社会福祉課長(○) 高齢者介護課長(○)
子育て支援課長(○) 健康課長(○) こども育成課長(○)
生活支援課長(○)

関係課長

防災対策課長(○) 産業振興課長補佐(○) 交通政策課長(○)
市民課長(○) 総務課長(○)

事務局

高齢者介護課・市民課職員
地域ケア会議活動支援アドバイザー
嘉麻市社会福祉協議会
(生活支援コーディネーター5名・就労的活動支援コーディネーター1名)

1. 嘉麻市地域包括ケアシステム推進会議委員長挨拶

2. 議題

①地域包括ケアシステム推進会議について

高齢者介護課課長補佐・・・資料より事業説明

②地域ケア会議での活動について

地域ケア会議活動支援アドバイザー・・・資料より活動報告

③第2層協議体での活動について

嘉麻市社会福祉協議会 生活支援コーディネーター・・・資料より活動報告

3. 質疑応答・意見交換

【交通政策課長】

第2層協議体の活動報告の中で、ご利用者の意見だと思うが、病院の帰りにタクシーを併用しないといけないことや桂川町や飯塚市に行くのに、公共交通状況を調べたが時間が合わないとの意見があった。もし、病院名や時間帯のこと

など具体的に分かれば、検討できる部分については検討していきたいと思う。
また、昨年の会議で市バスのバス停にベンチの設置についてもご意見をいただいていたと思うが、その件については、まだ確定ではないが、ベンチの設置の方向性について、計画を策定していく中で、実現できる部分については実現していけるような形で進めている。

【防災対策課長】

自主防災組織の拡大に取り組んでいるが、現在の組織率が2割弱であり、非常に苦慮している。先程の第2層協議体の活動報告の中で、「ゆるい」という言葉が一つのキーワードなのかなと感じた。自主防災組織もあまりにもかちっとしすぎると、なかなか進まないと思われるので、そういったちょっとしたヒントがあれば教えていただければと思う。また、空き家対策については、高齢化率も4割を超えており、今後も更にたいへんになるのではないかとと思われるので、社会福祉協議会と一緒に取り組むことができることがあれば教えていただき、一緒に取り組んでいきたい。

【社会福祉協議会】

自主防災組織について、地域の区長からよく聞くのは、役員をたくさん決めなければならぬことがハードルになっているとのことである。また、空き家についても、台風の後には区長が見回りをして、物が飛んでないか確認し、後片付けをしているとのことである。現在、相続登記については制度化されて義務化されるとの話を地域の皆さんと話しているが、なかなか縁遠い人とかは自分が相続人であることさえも分からない方もいるので、地道に話していくしかないのかなと感じている。その他、行政の方で空き家の相続人を調べることはできないかという話は、区長からたびたび聞いている。

【子育て支援課長】

第2層協議体の活動報告の中でもあったが、4年程前から関わっているが、なかなか家庭環境の改善が見られず、やっと今年度、社会福祉協議会と連携をとりながら、一歩進んできたような家庭がある。他にも支援が必要な家庭がある

ので、引き続き社会福祉協議会とは情報共有しながら、連携を進めていければと思う。

【総務課長】

行政区の加入の件については、様々なところからご指摘をいただいております、行政区の中でもいろいろなご指摘をいただいている。いろいろな話を聞いて感じるのは、やはり市だけではうまくいかないし、行政区だけでもうまくいかない。その中で社会福祉協議会の存在というのは、非常に大きなものと感じている。今後も社会福祉協議会と連携し、協議しながら進めていきたい。